

伊勢崎都市計画地区計画の変更[伊勢崎市決定]

都市計画阿弥大寺町地区地区計画を次のように決定する。

名 称		阿弥大寺町地区地区計画		
位 置		伊勢崎市阿弥大寺町、東上之宮町及び田中町の各一部		
面 積		約9.5ha		
区域の整備、開発及び保全の方針	地区計画の目標	<p>本地区は、国道354号東毛広域幹線道路と県道駒形柴町線の交差部であるとともに、関越自動車道高崎玉村スマートICへの交通アクセス性に優れた区域である。</p> <p>本地区計画は、隣接する伊勢崎宮郷工業団地と共に産業拠点としての整備を図り、建築物の誘導、規制を行うことによって、周辺環境と調和した良好な操業環境を形成・保全するとともに、地域に開かれた産業の形成を図ることを目標とする。</p>		
	土地利用の方針	<p>既存の伊勢崎宮郷工業団地と一体的形成が図られるよう土地利用規制を行い、地区に相応しい建築物を誘導していく。</p>		
	地区施設の整備方針	<p>本地区の開発に伴う治水対策を図るため、地区内に雨水貯留浸透施設を設置する。なお、雨水貯留浸透施設については設置後、施設管理者により流出抑制機能が継続できるように、良好な維持管理を行うものとする。</p>		
	建築物等の整備の方針	<p>地区計画の目標及び土地利用の方針に基づき、良好な産業の形成を図るため、建築物等の用途の制限を定める。</p>		
	その他当該地区の整備、開発及び保全に関する方針	<p>地区内における騒音・振動などの環境基準については、環境関連法令等による基準に従うものとし、地区内における産業環境の維持と共に周辺の住環境への負荷の軽減に努める。</p>		
地区整備計画	地区施設の配置及び規模	道路	<p>道路A 幅員 9m以上 延長 約300m</p> <p>道路B 幅員 9m以上 延長 約280m</p>	
		雨水貯留浸透施設	<p>必要調節容量及び許容放流量、放流先の位置については、「都市計画法による市街化区域および市街化調整区域の区域区分と治水事業との調整措置等に関する方針について（昭和45年1月8日局長通達）」に則り協議した結果（以下、「治水協議結果」とする。）に基づくものとする。（A地区）</p>	
	地区の区分	地区の名称	<p>A地区 (用途：工業地域)</p>	<p>B地区 (用途：工業地域)</p>
		地区の面積	約9.3ha	約0.2ha
建築物等に関する事項	建築物等の制限	<p>建築物の用途は、用途地域の制限を受けるものに加え、次の各号に掲げる建築物は建築してはならない。</p> <p>(1)住宅</p> <p>(2)共同住宅、寄宿舎又は下宿</p> <p>(3)店舗、飲食店その他これらに類する建築物でその用途に供する部分の床面積の合計が500㎡を超えるもの</p> <p>(4)ボーリング場、スケート場、水泳場その他これらに類する建築基準法施行令第130条の6の2で定める運動施設</p> <p>(5)カラオケボックスその他これに類するもの</p> <p>(6)マージャン屋、ぱちんこ屋、射的場、勝馬投票券発売所、場外車券売場その他これらに類するもの</p> <p>(7)図書館、博物館その他これらに類するもの</p> <p>(8)神社、寺院、教会その他これらに類するもの</p> <p>(9)公衆浴場</p> <p>(10)老人ホーム、福祉ホームその他これらに類するもの</p> <p>(11)老人福祉センター、児童厚生施設その他これらに類するもの</p> <p>(12)自動車教習所</p> <p>(13)畜舎</p> <p>(14)廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）に規定する廃棄物を処理する施設（工場その他の建築物に附属するもので、当該建築物において生じた廃棄物のみの処理を行うものを除く。）</p>		

「区域及び地区施設の配置は計画図表示のとおり」

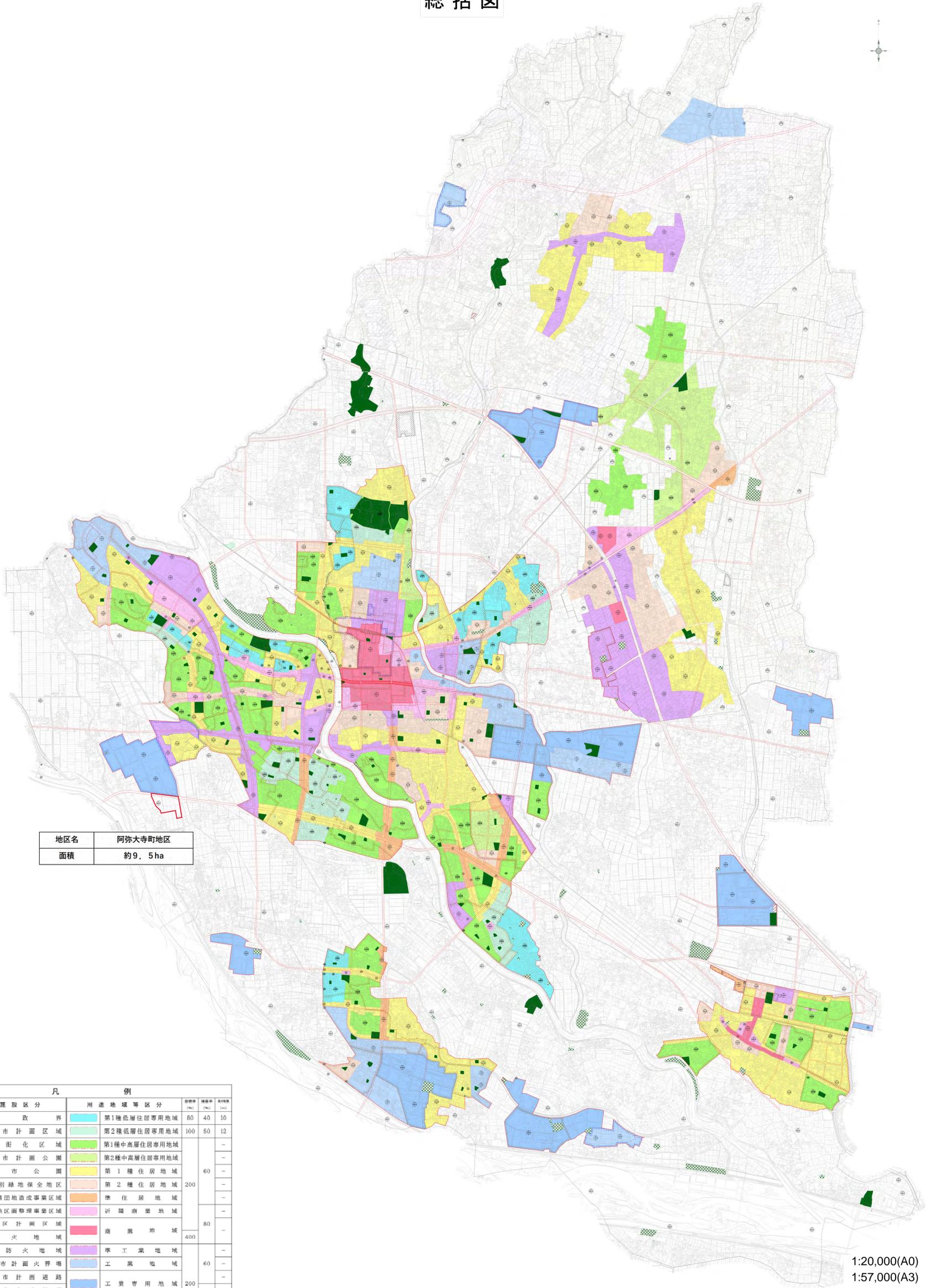
理 由

本地区は、隣接する伊勢崎宮郷工業団地と一体的な土地利用が可能な区域であり、国道354号東毛広域幹線道路と県道駒形柴町線の交差部であるとともに関越自動車道高崎玉村スマートICへの交通アクセス性に優れた区域である。伊勢崎市都市計画マスタープランにおいては、産業拠点として位置付けられており、隣接する伊勢崎宮郷工業団地と一体的な工業系土地利用の適正誘導が求められている。

地区内において、産業用地造成の実施が確実となったことから、本地区を市街化区域に編入し、用途地域を工業地域に指定すると同時に、地区計画を決定し、周辺環境と調和を図りながら、良好な操業環境を形成・保全するとともに、地域に開かれた産業の形成を図るものである。

伊勢崎市都市計画図

総括図



地区名	阿弥大寺町地区
面積	約9.5ha

凡 例		面積率 (%)	線幅 (m)	線幅率 (%)
行政界	用途地域等区分	80	40	10
都市計画区域	第1種低層住居専用地域	100	50	12
市街化区域	第2種低層住居専用地域			
都市計画公園	第1種中高層住居専用地域			
都市公園	第2種中高層住居専用地域			
特別緑地保全地区	第1種住居地域	60		
工業団地造成事業区域	第2種住居地域	200		
土地区画整理事業区域	準住居地域			
地区計画区域	近隣商業地域	80		
防火地域	商業地域	400		
準防火地域	準工業地域			
都市計画火葬場	工業地域	60		
都市計画道路	工業専用地域	200		
都市高速鉄道	市街化調整区域		50	
都市計画ごみ焼却場	その他区域(非線引き白地)	70		
都市計画汚物処理場	特別用途地区(第1種特別業務地区)			
地区計画変更区域	特別用途地区(第2種特別業務地区)			
	特別用途制限地域(居住環境保全地区)			
	特別用途制限地域(田圃居住地区)			
	特別用途制限地域(産業共生地区)			
	特別用途制限地域(商業地帯沿道地区)			

1:20,000(A0)
1:57,000(A3)



計画図 1 (区域図)



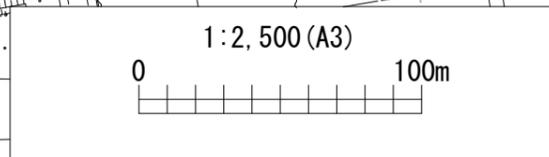
測点	境界
1~3	道路端 (北側)
3~4	道路横断
4~5	道路端 (西側)
5~6	見通し
6~7	道路端 (南側)
7~9	見通し
9~10	道路端 (西側)
10~11	筆界
11~12	見通し
12~14	道路端 (西側)
14~1	道路横断

A地区	測点の表示凡例
1~3	道路端 (北側)
3~4	道路横断
4~15	道路端 (西側)
15~16	筆界
16~17	道路横断
17~10	道路端 (西側)
10~11	筆界
11~12	見通し
12~14	道路端 (西側)
14~1	道路横断

B地区	測点の表示凡例
15~5	道路端 (西側)
5~6	見通し
6~7	道路端 (南側)
7~9	見通し
9~17	道路端 (西側)
17~16	道路横断
16~15	筆界

地区名	阿弥大寺町地区
面積	約9.5ha

凡 例	
	区 域 界
	地 区 界



計画図 2 (地区施設配置図)



一次放流先
地区施設：
雨水貯留浸透施設

地区施設：道路A
W=9m以上
L=約300m

A地区

地区施設：道路B
W=9m以上
L=約280m

地区施設：
雨水貯留浸透施設

B地区

地区名	阿弥大寺町地区
面積	約9.5ha

凡 例	
	区 域 界
	地 区 界
	地区施設(雨水貯留浸透施設)
	一次放流先
	地区施設(道路)

※雨水貯留施設の配置及び放流の位置は、
おおよその位置とする。

